

お告げのマリア修道会



まごころ会

・喜びを発行：
お告げのマリア
修道会
2021年4月

十 わたしは主のはしためです。...

主の復活おめでとうございます。復活節も3週目に入りました。お元気で過ごしてはいかがでしょうか。昨年はコロナ禍で、教会で集って出来なかった復活祭のごミサも、今年は感染予防対策のもと行うことができ感謝と喜びの復活祭でした。皆様の小教区ではいかがでしたか。

会の動き

*新年度開始

3月28日新しい任地への派遣が行われ、新しいメンバーでの共同体の歩みが始まりました。4月13日〜15日、本部に集っての院長会も開催され、新会期のテーマ「私はキリストを映していますか」霊的遺産を携えてともに沖へ漕ぎ出そう〜」今年度のサブテーマ「希望を語ろう・喜びを分かち合おう」のもと、決意を新たに歩み始めました。今回は特に、地球環境への配慮の具体的実践が話し合われました。

*養成共同体

今年度は修練院に志願者（ポストラント）3名が派遣され、修道生活についての学びや体験の時を過ごしています。学業を離れ、霊的学びとともに日常生活の中での炊事の手伝いや農耕等の体験を通して神様との出会いが深められますように。6名の共同体です。豊かな実りをお祈りください。

庭のリビング

ストーンデージー



今年は前庭の玉の浦（椿）がたくさん咲きました



支部修道院紹介

* 神の島修道院（長崎市神の島町）

長崎港の入り口、岬の聖母マリア様が見守る神の島教会の近くに位置しています。昭和3年当時の主任司祭平田善次郎の呼びかけで、教会奉仕のために創立されました。現在、神の島教会、木鉢教会の奉仕と、神の島愛児園・小百合園保育所・木鉢双葉園で奉仕する姉妹と、留守を守る姉妹7名の共同体です。

今回は大山修道院です。

*お詫びと訂正

3月号の奈留修道院紹介の中で経営移譲の年号が平成となっていました。令和の誤りでした。お詫びし訂正いたします。

まごころ会員 田、お祈りください

ガブリエル 田端利正 96歳 太田尾教会

つとむ

野山は一気に鮮やかな緑に彩られています。新しい年度が始まり、昨年よりはいくらか良いのではと期待していましたが、感染拡大のニュースに胸が痛みます。自分のため、他の人のため、忍耐が求められる日々ですが、希望に繋がる日々であることを信じて過ごすことができますように。